

## エチレンセンター 11社の収益状況について (平成21年度上期)

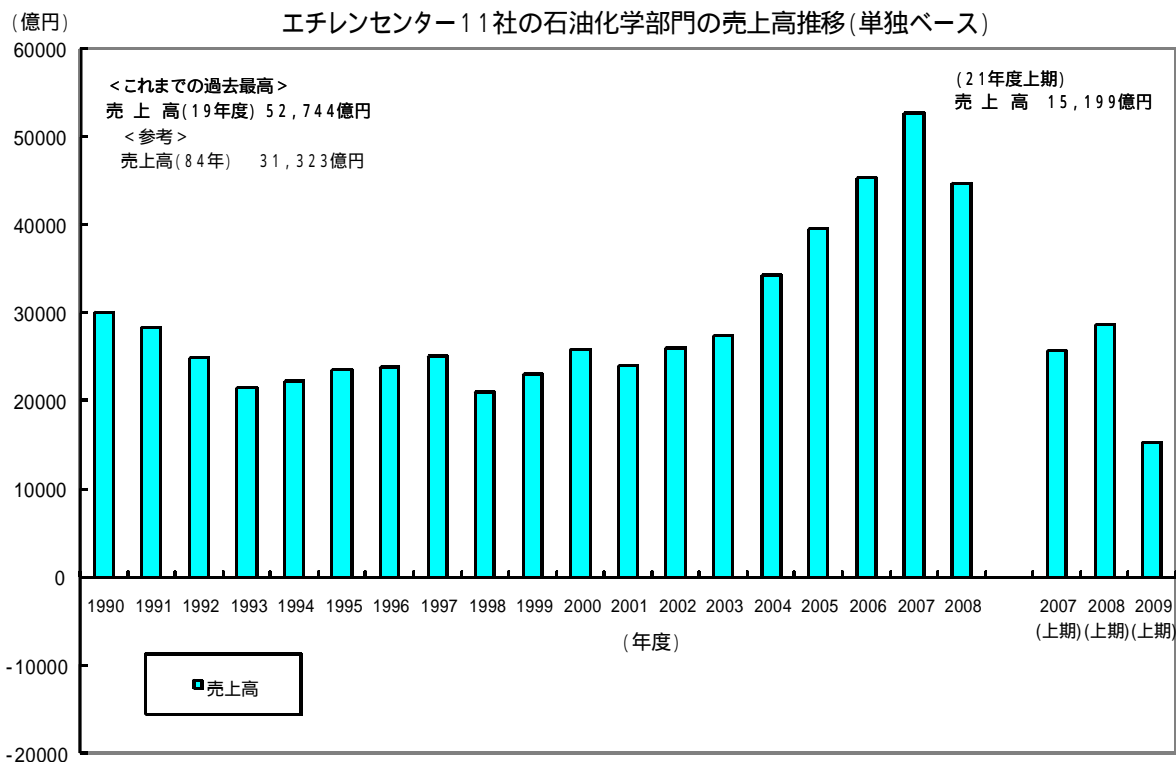
平成21年12月22日  
製造産業局化学課

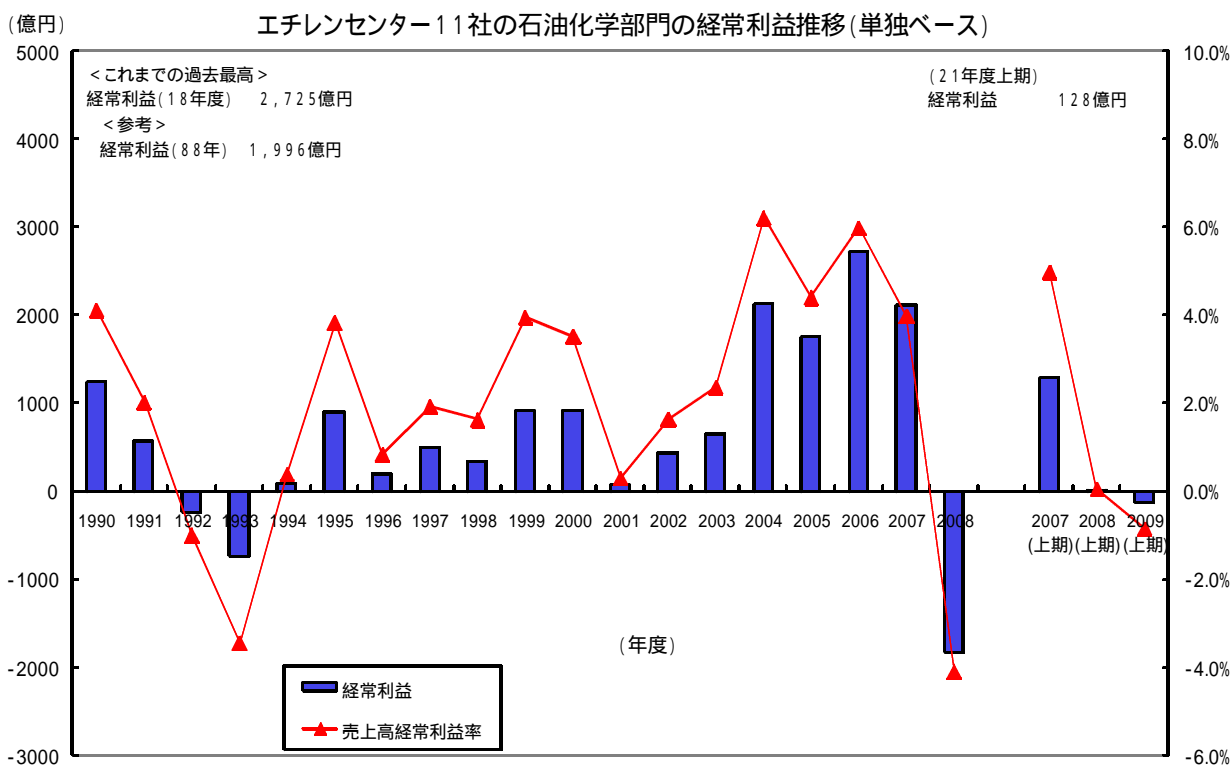
平成21年度上期のエチレンセンター11社の石油化学部門の収益状況は、売上高は、ナフサ等の原料価格の下落及び国内需要の減少等の影響から減少。経常利益は、昨年の金融危機を端緒とする景気減退の影響を受け、石油化学製品の減産及び販売数量の減少の影響等からと減少した。

(売上高) 1兆5,199億円(対前年同期比46.9%減)

(経常利益) 128億円(対前年同期比143億円減)

(売上高経常利益率) 0.8%(対前年同期比0.9ポイントの減)





エチレンセンター11社の石油化学部門の収益推移(単独ベース)  
(単位:億円)

年度		17	18	19	20	20上期 (参考)	21上期
石油化学部門	売上高 [億円] (前年同期比:%)	39,634 (+15.9)	45,365 (+14.5)	52,744 (+16.3)	44,696 (-15.3)	28,611 (+11.4)	15,199 (-46.9)
	営業利益[億円] (前年同期比:%)	1,770 (-17.9)	2,455 (+38.7)	1,900 (-22.6)	-2,015 (-206.1)	-209 (-119.8)	-48 (77.0)
	経常利益[億円] (前年同期比:%)	1,753 (-17.8)	2,725 (+55.4)	2,108 (-22.6)	-1,825 (-186.6)	15 (-98.8)	-128 (-948.0)
	売上高経常利益率(%)	4.4	6.0	4.0	-4.1	0.1	-0.8
全社	売上高 [億円] (前年同期比:%)	54,930 (+14.5)	61,927 (+12.7)	69,530 (+12.3)	59,991 (-13.7)	37,160 (+9.9)	21,733 (-41.5)
	営業利益[億円] (前年同期比:%)	2,557 (-13.7)	3,448 (+34.8)	2,298 (-33.3)	-2,111 (-191.9)	46 (-96.8)	-504 (-1,193.9)
	経常利益[億円] (前年同期比:%)	2,693 (-13.4)	4,059 (+50.7)	2,721 (-33.0)	-1,590 (-158.4)	477 (-74.2)	-424 (-188.9)
	売上高経常利益率(%)	4.9	6.6	3.9	-2.7	1.2	-2.0

(平成21年度集計対象)

出光興産(株) <石油化学部門>、大阪石油化学(株)、山陽石油化学(株) 昭和電工(株)、新日本石油(株) <石油化学部門>、住友化学(株)、東ソー(株)、東燃化学(株)、丸善石油化学(株)、三井化学(株)、三菱化学(株)

【参考】

エチレンセンターの石油化学部門の収益推移（連結ベース）

（単位：億円）

年度		17	18	19	20	20上期 (参考)	21上期
石油 化学 部門	売上高 [億円] (前年同期比:%)	55,179 (+19.0)	63,184 (+14.5)	72,364 (+14.5)	66,426 (-8.2)	40,117 (+12.9)	23,374 (-41.7)
	営業利益 [億円] (前年同期比:%)	2,946 (-11.7)	3,856 (+30.9)	2,973 (-22.9)	-2,034 (-168.4)	432 (-77.7)	-227 (-152.6)
	売上高営業利益率 (%)	5.3	6.1	4.1	-3.1	1.1	-1.0

注) 連結対象会社の変更等があるので、前年度と単純な比較はできない。

（平成21年度集計対象）

旭化成（株）＜ケミカル部門＞、出光興産（株）＜石油化学製品部門＞、昭和電工（株）＜石油化学部門＞、新日本石油（株）＜石油化学製品部門＞、住友化学（株）＜石油化学部門＞、東ソー（株）＜石油化学部門＞、東燃ゼネラル（株）＜石油化学製品部門＞、丸善石油化学（株）＜単独の数値＞、三井化学（株）＜基礎化学品、機能材料部門＞、三菱化学（株）＜ケミカルズ、ポリマーズ＞